

本院では厚生労働大臣の承認を受けた下記の先進医療を実施しています。

令和2年6月11日現在

【先進医療A】

1 腹腔鏡下膀胱尿管逆流防止術

1回につき 245,000 円

(実施科：泌尿器科・副腎内分泌外科)

この手術では、通常、下腹部に3-5mmの孔を3-4ヵ所開け、腹腔鏡下に膀胱外操作により尿管と膀胱を剥離します。その後、尿管を膀胱筋層内に埋め込むことで逆流防止機構を作成する術式です。膀胱を支配する神経を温存することにより術後の神経因性膀胱も予防できます。膀胱尿管逆流に伴う尿路感染症の予防ないしは、それに伴う腎機能障害の進展の予防に役立つ治療です。開腹手術と比較して傷が小さいことにより患者さんの負担が小さく、入院期間も短く、大きな合併症もみられないため、安全性も高い治療法です。また、膀胱外操作により術後の膀胱刺激症状も軽減することが期待できます。